



広報 ひこね

2006 5/1



2007.3.21 ~ 11.25



▲長屋のような形が特徴の佐和口多聞櫓

特集 地域で支える子育て

8

はーとふるメッセージ2005

特選作品紹介 第3回

11

固定資産税・市県民税の
前納報奨金が変わります

9

市職員を募集します

14

個別予防接種のお知らせ

10

消費生活相談窓口つうしん
こんな相談ありました!!

第5回

16

親子で楽しもう
『すくすく教室』『のびのび教室』
受講者募集

彦根市内の「ひろば」

名 称 (対象児童の年齢)	場 所	日 程
よっておいでよお母さん (0～3歳)	子どもセンター	第3金曜日 13:30～16:00
平 田 あ そ ぼ ー 会 (0～3歳)	障害者福祉センター	第3月曜日 10:00～11:30
子 育 て 広 場 (0歳～就学前)	純正寺(佐和町)	第2・4木曜日 10:00～14:00
キャッスルママの集い (0～3歳)	ハピネスひこね	奇数月の最終木曜日 (7月は22日に開催)
ふ れ あ い 文 庫 (0～3歳、金城学区限定)	中地区公民館	第4水曜日 10:00～11:30
さわやま子育てサポートライン (0～6歳、佐和山学区限定)	佐和山小学校体育館	第2日曜日 10:00～正午
れつつ・ちゃいるどぱーく (0～4歳、鳥居本学区優先)	鳥居本自治会館	第4月曜日 9:30～正午
子育て井戸端会議(嵯峨地区いわいひろば) (0～3歳)	南老人福祉センター	第4金曜日 10:00～11:30
城 南 ち び っ こ 広 場 (0～就園前、城南学区限定)	小泉町公民館	第3木曜日 10:00～正午 (4、6、8、10、12月を除く)
マ マ の 手 ル ーム (0～3歳)	彦根乳児保育所	第1・3土曜日 9:00～正午
も も の ひ ろ ば (0歳～就学前)	ももの家	土曜日 (不定期)
チャチャチャひろば (0～3歳)	東山児童館	毎週木曜日 10:00～11:30
ぼ け っ と ひ ろ ば (0～3歳)	子どもセンター	毎週火曜日 10:00～11:30
ふ れ あ い ひ ろ ば (0～1歳)	〃	毎週水曜日 10:00～11:30
ふ れ あ い ひ ろ ば (2～3歳)	〃	毎週金曜日 10:00～11:30
さ く ら ひ ろ ば (0～3歳)	男女共同参画センター ウィズ	毎週水曜日 10:00～11:30
ウ ィ ズ 親 子 ひ ろ ば (0歳～就学前)	〃	第2土曜日 10:00～11:30
ぼ っ か ぼ か 広 場 (0～3歳)	〃 (場所の提供のみ)	第1・4金曜日 10:00～正午
あ そ び ひ ろ ば (0～2歳)	ハピネスひこね	月～土曜日
わ い わ い ひ ろ ば	開催場所、時間などは「広報ひこね」 4月1日号17ページをご覧ください。	

彦根市では、地域で子育て支援を行う「ひろば」が上の表の場所などで開催されています。子育て中のお母さんがたくさん参加しています。子どものあそぶ様子を見たり、いっしょに遊んだりしながら、同じように子育てをしているお母さん同士で楽しく話をしたり、時には悩みを話し合ったりしています。

「ひろば」は、地域子育て支援センターや、児童館、公民館などで開催しているもののほか、地域の保育園や、幼稚園、民生委員児童委員、主任児童委員、NPO法人、社会福祉協議会などさまざまな団体が開催しています。取り組みの内容も「ひろば」ごとにさまざま



彦根市には、地域の子育てを支援する、地域子育て支援センターが2

地域の子育て支援の要

地域子育て支援センターとひろば事業

か所あります。地域子育て支援センターでは、親子で気軽に参加できるひろばの開催や、情報誌の発行をしているほか、子育てサークルの活動にアイデアを提供したり、実際にサ

くつろげる場所を見つけよう

ークルにでかけて活動を支援したりしています。また子育てについての相談にも応じています。

彦根市の地域子育て支援センターと問い合わせ先 ▼彦根乳児保育所(中藪二丁目) ☎22-5768番、▼市立ふたば保育園内地域子育て支援センター(金剛寺町) ☎28-1580番(FAX共用)

地域の力をうまく使おう

3世代以上で同居する家庭が少なくなり、地域のつながりも弱くなった現在、子育てに関する知識を親などの経験者から教わる機会も減っています。子育て中の親のなかには、子どものことで悩んでいる人も少なくありません。

しかし一方では、地域の子育て支援は、形を変えて力を取り戻しつつあります。「ひろば」は、そのような新しい地域の力のひとつです。このように、かつてはなかった子育て支援はほかにもあります。そのなかに、主に子育てをするお母さんたちが中心になって、広がってきた子育てサークルがあります。

次のページでは、市内の子育てサークルを中心とした子育て支援活動を紹介します。子育てに悩んでいる人も、そうでない人も、自分が気軽に参加できる、子育てサークルなどを探してみましよう。

ひこね21世紀創造プラン

市民がつくる
安心と躍動のまち
彦根

1. 人権が尊重され、誰(だれ)もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
2. 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
4. 明日の彦根市を担う人を育(はぐく)むまちづくり
5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

5月は児童福祉月間です 特集

地域で支える子育て

子どもを心身ともに健やかに育成する基盤は家庭です。子どもが成長する過程において、家庭は大きな影響を与えます。ところが、近年の社会のめまぐるしい変動に伴い、家庭の形は変わり、子育てをめぐっても多くの問題が生まれています。子育てをする親を支援するため、彦根市では平成17年度に、次世代育成支援行動計画「子ども きらめき未来プラン」を策定しました。

今回は、相談機能を強化するために、児童家庭課内に新たに設置された「家庭児童相談室」と、子育てサークルなど市内に広がる子育て支援の輪を紹介します。

家庭児童相談室ってなに？

核家族の増加や、地域のつながりの希薄化などが進むなか、子育て中のお父さんやお母さんの中には、子どものことや家庭環境などについて悩みを抱えている人もいます。家庭児童相談室は、これらの悩みについて気軽に相談できる窓口です。

家庭児童相談室では、専門の家庭相談員や、社会福祉主事が相談にあたります。直接相談に来ることができない人には、電話や手紙などでの相談にも応じます。

また、家族だけでなく、保育園や幼稚園、学校など、どなたが相談していただいても構いません。

なんでも相談してください

「子育てにイライラしてつい手が出てしまう」「子どもの心身の成長が気がかり」「おねじょがなくならない」など、どのような相談でもお聞きします。困ったときにはぜひ一度相談してください。

問い合わせ先 児童家庭課家庭児童相談室 ☎23-9590番、FAX 26-1768番
相談専用 ☎23-7838番



市内の子育てサークルを紹介します

市内には、いろんな個性を持った、たくさんの子育てサークルがあります。詳しくは、連絡先までお気軽にお問い合わせください。

名 称 問い合わせ先	空欄の時の問い合わせ先 岡次世代育成支援室 ☎23-9590	①会場 ②活動日	③対象	活 動 内 容 等
菜の花クラス		①ハピネスひこね （馬場一丁目） ②第4木曜日 10：30～12：00	③0歳～就園前	いつでも参加OK！息抜きにのぞいてください。アンパンマン体操、手遊び、読み聞かせと毎月のお誕生日会。ときには講演会や季節のイベントも。
あゆっこクラス ☎24-3277 阪上方		①市立ふれあいの館 （八坂町） ②毎週金曜日 10：00～12：00	③0歳～就園前	親子ともに仲良くなることを目的に、楽しく遊びます。
親子サークルかたぐるま ☎090-6737-9868 富永方		①子どもと大人の基地 （銀座町） ②毎週水曜日 10：30～14：00	③0歳～就園前	「わが子の周りに、わが子を愛してくれるたくさんの人を」「仲間のなかで、子も親も、ともに育つ」を大切に活動しています。
親子ネットマザーグース ☎090-9862-2702 山田方		①市立ふれあいの館 （八坂町）など ②毎週木曜日 10：30～	③0歳～就園前	誕生日会や季節の行事や、公園での遊びなど。親子で楽しく遊びながら、おしゃべりしています。
おひさまサークルままりんぐ		①市立ふれあいの館 （八坂町） ②第1金曜日、第3水曜日 10：00～	③0歳～就園前	みんなで楽しく遊んで、友達の輪を広げています。また、子育てに関する勉強会も開催しています。（旧名：ママサロン）
親子リズム ☎25-0719 堀居方		①市立ふれあいの館 （八坂町） ②毎週火曜日 10：30～	③0歳半～就園前	親子でリズム体操をします。また、工作やクッキング、外での遊びや、お散歩なども。子どものペースで、のんびり、ゆっくり。
まねっこクラス		①田附町自治会館 ②第2金曜日	③0歳～就園前	親子で楽しく遊びます
しゅぽっぽ		①中藪町西部地区内の 公園や自治会館 ②毎週金曜日 10：30～12：30	③0歳～就園前	地域の親子が仲良くなることを目的に、楽しく遊んでいます。月に1回、お誕生会をしています。（中藪町西部自治会内限定）
たんぽぽクラス		①県営東沼波団地 集会所 ②第2金曜日 10：30～11：30	③0歳～就園前	親子で友人の輪が広がる場になるよう、楽しく遊んでいます。
おえかきサークルSmile （スマイル） ☎24-4177 西方		①ハピネスひこね （馬場一丁目） ②木曜日（月2～3回） 10：30～	③0歳～就園前	親子でのお絵かきのほか、英語の歌で身体ほぐし遊びや盛りだくさんの季節のイベント。次回は5月11日に開催。クレヨン、のり、はさみを持ってお集まりください。
彦根フレーパークの会 ☎28-3891 中野方		①野田山町内の山林 ②第2・4土曜日	③幼児から	大人も子どもも、自分の責任で自由に遊ぶ、冒険遊びの場。まずは体験してください。
彦根おやこ劇場 ☎090-6737-9868 富永方		①活動内容により 変わります ②年間10回程度	③4歳～	プロによる生の舞台を鑑賞するほか、学区や年齢を超えていっしょにキャンプをするなどの活動を通じて、親子ともども共に育ちながら楽しく活動します。

入ってよかった!!～サークル参加者の声

1歳の息子がのびのび遊んでいる姿を見ると、サークルに参加してよかった、と思います。



サークルを運営することは大変でしたが、何もないところから作り上げるということが達成感になっていました。

時には、公園でお弁当を広げ、みんなで食べます。子どもたちもすごく楽しそう！知り合ったママたちと話して同じことで悩んでいることが分かり、「一人じゃないんだ」って思うことができました。

参加しているママたちも気さくな人ばかりで、いろんなことを相談しながら楽しく過ごせます。



子どもがのびのび遊べて、親は同じ悩みを共有する仲間とわいわい話せる場を持つことができて、子育てを楽しむことができました。子どもが小学生になった今、当時の写真を見ると、サークルでの思い出がよみがえります。

人形劇やコンサートなど生の舞台をみる機会が得られました。子どもの心にとっては、大人が想像する以上に大きな感動があったようです。

はじめは私の友達作りのつもりが、今では子どもの遊び場になっています。いつも同じ友達とルールを守って遊ぶことで、子どもの社会性も育っているように感じます。

子育てサークルでいっしょに子育てを乐しみませんか？



子育てでナビ↓子育てサークル
▼彦根子育てネットワークが、市内の各施設に、ネットワークに参加する団体を詳しく紹介した「彦根市子育てサークル」を設置しています。
設置場所 福祉保健センター（平田町）、市立ふれあいの館（八坂町）、子どもセンター（日夏町）、東山児童館（里根町）、[岡教育委員会生涯学習課](#)（尾末町・市民会館内）、彦根乳児保育所（中藪二丁目）、ふたば保育園内地域子育て支援センター（金剛寺町）、ハピネスひこね（馬場一丁目）、市立図書館（尾末町）、市民活動センター（金亀町）、[市市民課](#)（市庁舎1階）、[岡彦根子ども家庭相談センター](#)（小泉町）、彦根市社会福祉協議会（平田町）

子育てサークルを作りませんか
気のあった仲間と集まりたい、身近な地域で活動したい、という

人は、自分たちでサークルを作ってみませんか？サークル作りの先輩たちは、次のようにしてサークルを作っていました。
①自治会のニュースや回覧板などを利用し、「子育てサークルを作りませんか？」と地域で声かけをしてみましよう。
②仲間が集まったら、サークルの名前、代表、集まる場所を決めましよう。場所は、公園、自治会館、児童館、地区公民館の施設などが利用できます。
③子育てサークルには、自治会の支援を受け、地域で活動するサークルもあります。自分たちにあった活動の形を作っていましよう。

子育てサークルのネットワーク
↓彦根子育てネットワーク
市内の子育てサークルの有志が集まっている「サークルのグループ」です。子育てサークルの立場を代表して、行政とのパイプ役をしたり、子育て支援関係の会議に参加したりするときには、現役子育て世代の目線を生かした活動をしています。
問い合わせ先 彦根子育てネットワーク☎23-2033番（箕浦方）か、☎43-5953番（藤野方）まで

名 称 問い合わせ先	活動日	主な活動場所	活 動 内 容
NPO法人ホホコミュニティ ☎24-4461 ひこね市民活動センター内	月～金曜日	ひこね市民活動センター（金亀町）	青少年健全育成のため、国際交流活動、子どもへの暴力防止プログラム、コミュニケーショントレーニングなどの活動をしています。
NPO法人ぽぽハウス子育て支援部 ぽぽクラブ ☎080-1420-6041	月・金曜日 10：00～12：00 月～土曜日 開館時間中	南地区公民館（甘呂町） ハピネスひこね（馬場一丁目）	親子ともに友達の輪を広げるためのいろいろな活動をしています。
布絵本グループ「てんとう虫」 &おもちゃ図書館 ☎22-2821 彦根市社会福祉協議会内	第1・3水曜日 第4土曜日 10：00～12：00	福祉保健センター（平田町） 障害者福祉センター（平田町）	布を使って手作りおもちゃ作りをしています。 人と関わるのが苦手な子、発達に遅れのある子、障害を持つ子・持たない子、みんながいっしょに遊べるおもちゃの広場です。
ももんちクラス ☎24-2276 ももの家	毎週金曜日 9：30～	ほいくえんももの家（開出今町）	1～4歳の子とその保護者を対象にした親子支援活動。あたたかい、ぬくもりのある「お家」で、楽しいひとときを過ごしましょう。
ひこねの子ども伸びる研究会 「さんぽかい」 ☎077-526-2912（山下方）	月1回	南地区公民館（甘呂町）	子育てや教育について、自由に語り合っています。
彦根わらべうたサークル （問い合わせは岡次世代育成支援室☎23-9590へ）	年2回	南地区公民館（甘呂町）	遠野のわらべうたを通じて先人の豊かな知恵と思いにふれ、現代の子育てを見直す勉強会などを行っています。

子育て支援活動を行っている団体など
子育て中の人たちが自身が運営するサークルのほかに、市内のさまざまな団体などが、いろいろな形で子育てを支援する活動を行っています。



施設だより

ひこね市文化プラザ ☎26-8601 FAX 26-8602
5月の休館日：1月・8月・15月・22月・29月

5月 6日(土) 13:00～
お楽しみコンサート「こどもの日」
☆メッセ棟1階ロビーで、気軽な雰囲気の中で親子が楽しめる音楽会です。
今回は、「こどもの日」にちなんだ童謡やアリア、日本の歌曲などを幅広く紹介します。
☆出演：アイネ・クライネ・ローテ・ポーネ
☆場所：メッセ棟・ロビー
【鑑賞無料】

ひこね市民大学講座

第1講 7月16日(日) 14:00～
「前へ」 星野仙一氏
(阪神タイガース・シニアディレクター)

第2講 9月16日(土) 14:00～
「報道現場から」 辛坊治郎氏
(読売テレビ・解説委員、芦屋大学客員教授)

第3講 10月14日(土) 14:00～
「輝いて生きる」 大宅映子氏
(ジャーナリスト、評論家)

☆料金：全席自由 4,000円 【好評発売中】
※3講座通し券です。(1講座のみの購入はできませんので予めご了承ください。)
※未就学児の入場はお断りします。

マーク：託児サービスがあります。(要予約)
※公演日の1週間前までにご予約ください。
マーク：公演終了後、彦根駅行き・南彦根駅行き(各直行)の臨時バスの便があります。

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200

市民体育センター ☎23-2293 FAX 23-2294
5月の休館日：1月・2火・8月～11休・16火・23火・30火

5月 21日(日) **フレッシュスポーツデー**

ウォーキングの部 ※雨天中止
☆市民体育センター周辺をみんなで歩いてみませんか～!!
☆時間：9:30～11:30
☆集合場所：市民体育センター
☆参加費：小学生以上 1人200円
(当日、受付でお支払いください。)
※歩きやすい服装とくつでご参加ください。

ニュースポーツの部
☆時間：14:00～16:00
☆集合場所：市民体育センター・第2競技場
☆予定種目：ダブルダッチ、カローリング、ビーチボール ほか
☆参加費：小学生以上 1人200円
(当日、受付でお支払いください。)
※運動のできる服装で、体育館シューズを持ってご参加ください。

彦根城博物館 ☎22-6100 FAX 22-6520
なお、5月23日(火)～25日(木)は展示替えのため、展示室を一部閉室しています。

開館時間 8:30～17:00(入館は16:30まで)

～23日(火)まで
「唐様のきらめきー井伊家伝来能装束からー」
日本風の柔らかな和様文様に対し、中国風のはっきりとした力強い唐様文様。能装束の文様に唐様の美を探ります。

5月26日(金)～6月20日(火)
「赤羽刀と受贈の刀剣」
近江ゆかりの赤羽刀(平成11年に国から譲渡された接收刀剣)と共に、これまでに寄贈いただいた刀剣の中から、桜田門外の変に立ち会った刀などを紹介します。

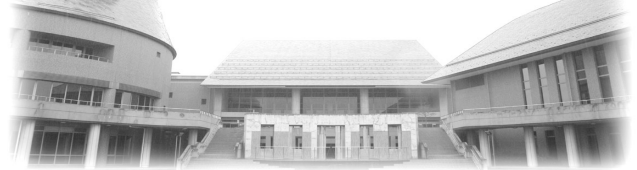
5月22日(月)まで
国宝 彦根屏風(紙本金地著色風俗図)
近世初期風俗画の最高傑作。

5月23日(火)まで
能面 大童子 洞水満昆作
怒りの表情を示す形変わり。大江山の酒吞童子に。

5月24日(水)～6月19日(月)
埋木象文嵌入硯箱 小川破笠作
江戸中期の漆芸師小川破笠の作。九真の象を描く。

ひこね市文化プラザをご利用ください

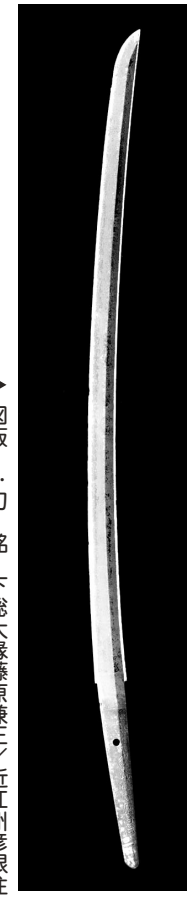
ひこね市文化プラザの中の各部屋は、会議や研修会、催し物などにご利用いただけます。3つあるホールも、行事のないときには利用が可能です。
利用の相談には専門のスタッフが応じます。ひこね市文化プラザをぜひご利用ください。
問い合わせ先 ひこね市文化プラザ ☎26-8601、FAX26-8602



▲図版3：茎裏



▲図版2：茎表
ペンキで書かれた番号が読める



▶図版1：刀銘 下総大塚藤原兼正／近江州彦根住

彦根城博物館では、赤羽刀とよばれる8口の刀剣を所蔵しています。これらの刀剣は、波瀾万丈な経過を経て当館にやってきました。

よみがえった赤羽刀

第二次世界大戦後、連合国占領軍は日本

本の武装解除の一環として、大量の刀剣類を一般国民から接收しました。大部分は海洋投棄などで処分されましたが、そ

れでもまだ数十万本が、東京都北区赤羽にあった米第八軍兵器補給廠(仮設の倉庫)に集められたまま放っておかれていました。赤羽刀の名は、この補給廠の所在地に由来するものです。

2年後の昭和22年(1947)、そのなかから美術的価値の高い約5,500本が選ばれ、東京国立博物館に保管されました。その後、戦後50年となる平成7年に「接收刀剣類の処理に関する法律」が成立するまで、これらの刀剣類は収蔵庫で眠りつづけていました。

もちろん元の所有者への返還が第一であり、約1,100本は元の居場所へ帰っています。しかし、刀剣類を個別するための情報は長さ・目釘穴の数・刀工銘など少なく、元の所有者を認定する客観的証拠が乏しいため、4,569本は返還されず、国の帰属となりました。そして平成11年、このうちの3,209本が全国の公立博物館等へ無償譲渡されることとなったのです。当館は「刀銘下総大塚藤原兼正／近江州彦根住」(写真)をはじめ、近江にゆかりのある刀工の作品を譲り受けました。

譲渡にあたっては、「研磨し、公開するという条件がありました。どの赤羽

刀も錆だらけで、輝きを取り戻すには研ぎ直す必要があったからです。上の写真は譲渡された当時のもので、錆がつき、刃こぼれがあり、白いペンキで整理番号が記されています。当館で展示しているキラキラした刀剣とはまったく異なり、顧みられなかった半世紀の年月を感じさせます。この鉄の棒が、数種類の砥石を使い分け、何段階にもわたる工程を経る特殊な研ぎにより、当初の美しい姿にのみがえりました。

この度すべての研ぎが終了し、よみがえった赤羽刀をお披露目することとなりました。どれを見ても、以前の状態を思い出せない綺麗な肌となっています。膨大な数の中から幾たびも篩にかけられ、くしくも故郷の地に戻ってきた赤羽刀を、ぜひ、博物館でご鑑賞ください。

(彦根城博物館学芸員 坪内広子)

写真の刀は、彦根城博物館テーマ展「赤羽刀と受贈の刀剣」(平成18年5月26日(金)～6月20日(火)・期間中無休)で展示します。

よみがえった赤羽刀

博物館からのメッセージ



第117回

男の生き方セミナー「男の料理教室」

仕事と家事の両立がこれからの社会のキーワード。実習を通して料理の基本を身につけ、自立した日常生活を目指しましょう。

場所 囲男女共同参画センターウィズ（平田町） 対象 市内在住・在勤・在学の男性 定員 20人（先着順） 日程 6月3日、同17日、7月1日、同15日、同29日、9月2日、同16日の各土曜日（全7回） 時間 10：00～12：00 費用 8,400円 託児 0歳～就学前、要予約、1人につき1回200円 申込期限 5月20日(土) 申込・問い合わせ先 囲男女共同参画センターウィズ☎24-3529（FAX共）

障害児サマーホリデーサービス有給スタッフ

障害児の夏休み学童保育の有給スタッフとして、保育内容の企画、参加児童の保育・介助などをしていただきます。 期間 7月26日(水)～8月29日(火)のうち平日20日間（8月14日(月)～同18日(金)を除く）の9：00～16：00 場所 甲良養護学校（犬上郡甲良町） 県立盲学校（西今町）など 応募条件 障害児の保育に関心と熱意のある18歳以上の人で、15日以上参加可能な人（高校生は除く） 申込期限 5月12日(金) 面接と説明会 5月13日(土)13：30～15：30、囲障害者福祉センター（平田町） 申込・問い合わせ先 囲障害福祉課（平田町・囲障害者福祉センター内）☎27-9981、FAX26-1767、Eメール：shogaifukushi@ma.city.hikone.shiga.jp ファクス、Eメールで申し込むときは、名前、住所、電話番号を明記してください。

彦根市弓道連盟 弓道教室

日時 6月21日(水)～7月22日(土)（毎週水・土曜日、全10回）の19：30～21：00 場所 囲弓道場（市立図書館西隣） 対象 高校生以上 定員 15人（先着順） 受講料 5,000円（保険料を含む） 申込期限 6月17日(土) 申込・問い合わせ先 認印と受講料を持って囲弓道場☎26-0655へ 6月11日(日) 13：00～16：00に、囲武道場で弓道体験教室を開催します。弓道に興味のある人、教室受講希望者は参加してください（事前の申し込み、受講料は不要）

中地区公民館サークル「鈴鹿山歩会」 ハイキング入門講座

知識や経験がないまま登山に出かけ、事故や遭難にあう人が増えています。この講座では、一般の人を対象にハイキングや登山の基礎的な知識を学びます。 日時 講習：6月17日、同24日の各土曜日の13：00～17：00、実技：6月25日(日) 場所 講習：彦根勤労福祉会館（大東町）、実技：京都大学フィールド科学教育研究センター森林ステーション芦生研究林（京都府） 定員 30人（先着順） 受講料 2,000円（テキスト代） 実技については別途交通費などが必要となります。 申込期間 5月10日(水)～6月15日(木) 申込・問い合わせ先 申込期間内の17：00以降に、鈴鹿山歩会☎090-3972-3659（小島方）へ

再就職を目指すシニアのための オフィス・クリーニング技能講習会

日時 6月13日(火)～同20日(火)（土・日曜日を除く）の13：00～16：30 場所 滋賀ビル9階（大津市梅林一丁目） 対象 55歳以上68歳未満の人 定員 25人（応募者多数のときは抽選） 受講料 無料 申込期限 6月1日(木)（必着） 申込方法・問い合わせ先 往復はがき往信の裏に講習名（オフィス・クリーニング）住所、氏名（ふりがな）、年齢（生年月日）、電話番号を、返信の表にも郵便番号、住所、氏名をそれぞれ書いて(社)滋賀県シルバー人材センター連合会（〒520-0051 大津市梅林一丁目3-10）☎077-525-4128、FAX077-527-9490へ

ボランティア日本語指導者

現在彦根市には、ボランティアとして日本語を教えているグループが3つあります。それぞれのグループではボランティア指導者を募集しています。

団体の名前	活動日時	活動場所
彦根市国際協会 ☎22-1411（内線590）	毎週水曜日 19：00～20：30	市民会館 2階会議室
ひこね国際交流会 VOICE ☎23-5517（丹下方）	毎週土曜日 14：00～16：00	中地区公民館
ボランティア日本語教室 スマイル ☎22-9498（本田方）	毎週日曜日 10：00～11：30	西地区公民館

※詳しい内容については各団体へお問い合わせください。

危険物取扱者試験乙種第4類予備講習会

日時 5月21日(日)9：00～17：00 場所 囲消防本部（西今町） 定員 72人（先着順） 受講料 5,000円（テキスト代別） 申込期間 5月19日(金)までの8：30～17：15（土・日曜日、祝日を除く） 申込方法・問い合わせ先 電話で彦根防火保安協会事務局（囲消防本部予防課内）☎22-0332へ

助産師・看護師 市職員を募集します

職 種 助産師または看護師 受験資格 昭和41年4月2日以降に生まれ、助産師または看護師の資格を有する人で、交替勤務ができる人 募集人員 若干名 受付期間 7月3日(月)まで（祝日、土・日曜日を除く）の8：30～17：15（必着） 試験日（申込期限） 1回目 5月21日(日)（5月15日(月)）、2回目 6月11日(日)（6月5日(月)） 応募方法・問い合わせ先 郵送で彦根市立病院事務局病院総務課（〒522-8539）☎22-6050（内線3516）へ

わたしのほつぺたには、おやゆびのつめくらしいの大きなほくろがあります。小さい時は、なにも思わなかったけど、ほくろいよのひまわり組になった時からいから、ほくろがいややなと思うようになりました。かみの毛をくくるのも、いやでした。なぜかというと、みんなに、「どついたん」とか、「それなに」と聞かれるからです。一年生の時は、ちがう学年の人に、「ほくろでか。」と言われました。すごくいやでした。

ある日、おかあさんが、「かみの毛くくったろっ。」と言った時、わたしは、わたしのほつぺたには、おやゆびのつめくらしいの大きなほくろがあります。小さい時は、なにも思わなかったけど、ほくろいよのひまわり組になった時からいから、ほくろがいややなと思うようになりました。かみの毛をくくるのも、いやでした。なぜかというと、みんなに、「どついたん」とか、「それなに」と聞かれるからです。一年生の時は、ちがう学年の人に、「ほくろでか。」と言われました。すごくいやでした。

めなことばです。ふわふわことばは、人から言われたら、うれしい、やさしいことばです。せのたかい人もひくい人もいるし、やせている人も太っている人もいます。「でか」とか「ちび」とか「がりがり」とか「でぶ」とか、その人がきずついたら、ぜんぶチクチクことばだと思えます。だめなことばだと思えます。

「そんなこと言ったらあかんよ」と、ちゅっいしてくれる友だちがいたら、うれしい気持ちになります。友だちがチクチクことばを言われることがあったら、わたしもちゅっいしてあげられます。

みんなが、チクチクことばとふわふわことばをわすれなかつたら、みんながなかよく、楽しくできると思えます。いつまでも大きくなってわすれずに、みんなにやさしくできたらいいなと思いました。

ほくろ

伊部晴菜さん

（鳥居本小学校2年）

作文・小学生の部

「いやや。ほくろが見えるから。」と言いました。おかあさんは、「やつぱりな。晴なのほくろは、生まれた時からあったんやで。おかあさんも、おとっさんも晴なが大きくなつたら、いややと思っんちがうかなあって、一ばんしんばいしたんよ。でも、びょっいんのかんこぶさんが、この赤ちゃんは、おとっさん、おかあさんがほかの赤ちゃんとか、まちがえんようにちゃんとじぶんで目じるしをつけて生まれてきやあたわって言うてくれやあたんよ。その時、おとっさんも、おかあさんも、うれしかったんよ。ひとりひとりみんなちがうってことは、すてきなことやと思っよ。」

「いやや。ほくろが見えるから。」と言いました。おかあさんは、「やつぱりな。晴なのほくろは、生まれた時からあったんやで。おかあさんも、おとっさんも晴なが大きくなつたら、いややと思っんちがうかなあって、一ばんしんばいしたんよ。でも、びょっいんのかんこぶさんが、この赤ちゃんは、おとっさん、おかあさんがほかの赤ちゃんとか、まちがえんようにちゃんとじぶんで目じるしをつけて生まれてきやあたわって言うてくれやあたんよ。その時、おとっさんも、おかあさんも、うれしかったんよ。ひとりひとりみんなちがうってことは、すてきなことやと思っよ。」

ポスター 中学生の部



うえ たに かな り
植谷奏里さん（中央中学校1年）

標語 一般の部

人権意識
高めて深まる
地域のきずな

水尾勸さん

（関西電力㈱
彦根電力システムセンター）

こんな相談ありました!!

「無料点検商法」にご注意を

☎22-1411 番内線173番



(事例)

突然、知らない業者から「無料で水質検査に近所を回っています」と電話があり、頼んでもいないのに訪ねて来た。来るなり水道水の検査をし「この水を飲み続けると体に悪い。病気になるやすい」と言い、浄水器を取り付け「この浄水器の水を飲むと病気になるににくいし、タバコ代1日分で健康と長寿が買える」と言われた。「失業中で払えない」と言ったがそれでも勧誘され、断りきれず台所用浄水器を契約した。その水を飲み続けていたが、4か月後に病気で1か月入院した。



2か月後、2つの浄水器の点検といつてまた業者が来た。今度は風呂用浄水器の効果を高め体に良く、浴槽に入れるとお湯が温泉のようになるといふ、放射性岩石の勧誘だった。「浴槽は壊れていてお湯が入れないし、無収入だし自己破産するかもしれないのでいい」と断つたのに「どうせ自己破産するから買ってから破産したらいい」と強引に勧められ、深く考えられずに契約してしまった。どうしても払えないので解約したい。

相談を受けた時には最初の契約から1年近く経っていました。契約金額は3件で総額約150万円でした。業者に契約に至るまでの問題点を指摘し、消費者契約法で契約を取り消す通知し、相談窓口が交渉に乗り出し、3件とも解約できました。

以上のケースでもお分かりのように、「無料。点検」などと言うのは、商品売りつけるための方便です。このような商法を「無料商法」と言い、他に「無料。体験」、「無料体験学習」、「無料お試し商品の頒布」などがあります。

事業者は営利団体です。営利目的なしに近づいて来ることはありません。「タダより高いものはない」ということわざを思い出しましょう。

なお、訪問販売や電話勧誘販売などを規制する特定商取引法では、事業者は勧誘をする前に開口一番事業者名、担当者名、来訪または電話の目的などを、消費者に告げなければならないと定められています。

「私は××社(事業者名)の○○○。(氏名)と申します。今日は当社の」という商品の販売に伺わせて頂きました(または、伺わせて頂いてもよろしいでしょうか?)と言つ具合です。これを告げずに上記のような販売方法をとるのは違法行為といえるでしょう。

歩道や道路は 自転車置き場ではありません!

自転車は身近で、環境に優しい交通手段として、子どもから大人まで愛用されています。

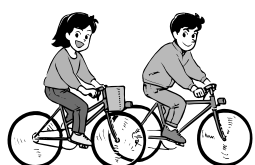
しかし、一方で、歩道上に駐輪された自転車は、歩行の妨げとなっています。特に、点字ブロックを利用する視覚障害者にとっては危険でもあります。

また、放置された自転車は、まちの景観を悪くするばかりでなく、消火や救急活動の妨げとなったり、盗まれたりするなど、社会問題にもなっています。

彦根市では、「自転車等の放置の防止に関する条例」を定め、JR彦根駅、南彦根駅、河瀬駅周辺を放置自転車禁止区域に指定しています。禁止区域内に放置されている自転車やバイクは撤去し、移動保管料を徴収しています。

通勤や通学などで駅を利用される場合には、必ず自転車預かり所か、自転車駐車をご利用ください。

買い物などで、商業施設を利用するときも、歩道ではなく、必ず決められた自転車置き場に置きましよう。



問い合わせ先 国交
通対策室 ☎30-6
134番、FAX 22
-130908番

石綿(アスベスト)健康被害 救済制度が始まりました

県健康推進課

「石綿による健康被害の救済に関する法律」が施行され、この法律に基づき「石綿健康被害救済制度」が始まりました。これにより、石綿(アスベスト)による中皮腫、および肺がんに現在かかっている人、およびこれらの病気のために亡くな

った人の遺族の方は、医療費や療養手当、特別遺族弔慰金などの給付が受けられます。ただし、労災による補償の対象となる場合は、本制度による給付は受けられません。詳しい給付の内容や、申請の方法については、県彦根保健所(和田町)か、県健康福祉部健康推進課(大津市京町4丁目)までお問い合わせください。申請・お問い合わせ先 県彦根

国宝・彦根城築城400年祭



期間・平成十九年三月二十一日(祝)～十月二十五日(日)

国宝・彦根城築城400年祭キャラクターの愛称募集に多数ご応募いただきありがとうございます。キャラクターの愛称は、「広報ひこね」4月15日号でもお知らせしたとおり「ひこにゃん」に決まりました。「ひこにゃん」の愛称で応募いただいた次の28人の方には、招き猫グッズセットを記念品としてお贈りいたします。

市内 長崎光咲さん、中村貴子さん、村林妙子さん、亀井麻里さん、角田尚子さん、水田純子さん



ひこにゃん

県内 桂真弓さん(大津市)ほか3人
県外 廣重尚志さん(東京都江戸川区)ほか17人
問い合わせ先 国宝・彦根城築城400年祭実行委員会事務局(彦根城築城400年祭推進室内) ☎30-6141番、FAX 22-1398番



▲「ひこね食賓館 四番町ダイニング」

5月11日、四番町スクエアに「ひこね食賓館 四番町ダイニング」がオープンします

保健所 ☎22-1770番、県健康福祉部健康推進課 ☎07-7528-3619番

「ひこね食賓館 四番町ダイニング」がオープンします。「近江・彦根の食文化」をテーマに、彦根の風土が育んだ素材の紹介などをするほか、「食」を実際に味わったり、買い求めたりできる店舗でもあります。

ボックスギャラリー「一期一会」出店者を募集しています。ボックスギャラリー「一期一会」は、「ひこね食賓館 四番町ダイニング」に設けられた小さな箱形のスペースです。一般

赤十字 活動資金に ご協力を

災害救護活動、地域医療、血液事業、赤十字奉仕団活動など、日本赤十字社の進める事業の財源は、赤十字の趣旨に賛同する皆さんの善意により賄われています。問い合わせ先 日本赤十字社彦根市地区事務局(国出納室内) ☎30-6129、FAX 24-9006

の人が、このスペースを利用して、手工芸や陶芸品などの手作り作品や、骨董品などを展示、販売することができます。

このスペースの利用者を募集します。ひとつのスペースの大きさや利用料など、詳しい内容については、四番町スクエア街なかプラザまでお問い合わせください。

申込・問い合わせ先 四番町スクエア街なかプラザ ☎27-7755番、FAX 27-7776番

固定資産税・市県民税の 前納報奨金が変わります

市 納 税 課

前納報奨金は、固定資産税(都市計画税を含む)、市県民税(普通徴収分)を納期内に納期の到来していない税額を合わせて納付したときに交付される報奨金です。

前納報奨金の交付率と報奨金の対象税額	
改正前	改正後
1期あたりの税額が125,000円以下の部分は、 100分の0.3	1期あたりの税額が125,000円以下の部分は、 100分の0.2
1期あたりの税額が125,000円を超える部分は、計算対象から除く	1期あたりの税額が125,000円を超える部分は、計算対象から除く

この前納報奨金の交付率が、平成18年度から次の表のとおり変更されます。報奨金が交付されるのは、納期内に納付されるときだけです。必ず納付期限内に納付してください。問い合わせ先 市納税課 ☎30-6109番、FAX 22-1398番



※特に記載のないときは無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
ウ ィ ス 親 子 ひ ろ ば	5月13日(出) 10：00～11：30	男女共同参画センター ウィズ (福祉保健センター前)	内 容：親子で遊ぶ「ふれあい広場」を通じて、お母さんだけでなく、お父さんも子育ての楽しさを感じてください 対 象：乳幼児 (小学校就学前まで) と保護者 彦根市男女共同参画センターウィズ ☎・FAX24-3529
平成18年度 滋 賀 県 看 護 大 会	5月13日(出) 10：00～16：30	ビバンティ彦根2階ビバンティホール (竹ヶ鼻町)	内 容：まちの保健室、よさこいソーラン踊りなど 特別講演：「人生あきらめたらあかん！」 講師 ゴスペル歌手 市岡裕子さん 滋賀県看護協会 ☎077-564-6468 FAX077-562-8998
彦根市ファミリー・サポート・センター 入 会 説 明 会	5月19日(金) 10：00～11：00 14：00～15：00	男女共同参画センター ウィズ (福祉保健センター前)	必ず前日までに予約してください (電話可、託児あり) ☎ファミリー・サポート・センター ☎24-3920 (FAX共用) ※彦根市ファミリー・サポート・センターは、育児・介護の援助を したい人と受けたい人が有料で助け合う会員組織です
彦 根 朝 市	5月21日(日) 7：00～8：00	い ろ は 松 駐 車 場	販売品：新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者：彦根朝市組合 ☎農林水産課 ☎30-6118、FAX24-9676
彦根城でござる！ ～お城 de ART～2006	5月21日(日) 9：00～16：00 (雨天の場合は6月4日(日))	彦 根 城 城 山 一 帯 (金 亀 町)	内 容：写生大会や、甲冑隊 de 彦根城講座などが行われます。 さわやかな季節にお城の絵を描きながら、家族や友だちと楽しい一日を過ごしてください 参加方法：表門、大手門、黒門、玄宮園で受付 (社)彦根青年会議所事務局 ☎22-7522
ひこねエコマーケット 「夢 畑」 ～いらないものをいる人へ～	5月21日(日) 10：00～14：00	大 手 前 公 園 (金 亀 町)	内 容：リサイクル品、手作りの作品などの市 (いち) から掘り出し物を見つけてください ※出店申込は90フースまで (先着順) リサイクルステーション (銀座町) ☎・FAX26-4810 (問い合わせは、日・木曜日以外の10：00～16：00)
和 紙 折 り 紙 教 室	5月21日(日) 13：00～	自 然 の 布 館 よ り ー な (河 原 二 丁 目) ☎23-2035	テーマ：武者人形 (むしやにんぎょう) 講 師：野村和子さん 材料費：1,500円 持ち物：はさみ、定規、ポンド、竹べら 定 員：30人 (先着順、あらかじめ電話でお申し込みください)



動く図書館

たちはな号

巡回日程【5月後半】 市立図書館 ☎22-0649
FAX26-0300

日・曜日	駐 車 場	時 間
18日(木)	西 清 崎 町 浄 宗 寺 亀 山 ニ ュ ー タ ウ ン 日夏ニュータウン第2期集会所前	13：30 14：20 15：10
19日(金)	開 出 今 菅 原 神 社 蔵 の 町 団 地 中 央 開出今第2団地 (市立病院前)	13：20 14：10 15：00
20日(土)	平 田 町 大 沢 高 岸 B 公 園 西 今 町 松 地 団 地 西 今 町 伊 庭 団 地 若 葉 小 学 校	11：00 13：20 14：10 15：00
23日(火)	稲 里 町 公 民 館 稲 枝 地 区 公 民 館 稲 枝 公 民 館 前	13：30 14：20 15：10
24日(水)	千 鳥 ケ 丘 会 館 横 岡 田 町 東 光 寺 前 平 田 町 明 照 寺	13：15 14：00 14：50
26日(金)	大 藪 町 農 業 倉 庫 下 後 三 条 説 教 場 中 藪 一 丁 目 白 山 神 社	13：20 14：10 15：00
30日(火)	新 海 町 公 民 館 田 附 町 公 民 館 本 庄 町 公 民 館	13：30 14：20 15：10
31日(水)	普 光 寺 町 (東 ノ 辻 広 園) 彦 富 町 公 民 館 金 沢 町 公 民 館 港 屋 駐 車 場 東	11：00 13：10 14：00 14：50

駐車場での駐車時間は、30～40分間です。

図書館休館日	15日(月)、22日(月)、25日(木)、 29日(月)
5月後半	

し尿収集予定日 5月後半

彦根市事業公社 ☎23-4135 FAX23-4134

臨時の収集については、早めにお申し込みください。(臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。)

収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。



15日(月)	京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、橋向、新、芹中、後三条 (上) 平田 (大沢を除く) 甘呂、日夏、竹ヶ鼻、八坂
16日(火)	平田 (大沢を除く) 日夏、竹ヶ鼻、亀山地区、稲枝 (西) 稲部 (稲部) 服部、出路、田原
17日(水)	日夏、亀山地区、稲枝 (西) 肥田 (西肥田を除く) 上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、金沢 (金沢団地)
18日(木)	日夏、亀山地区、稲枝 (東) 稲部 (稲部) 野良田、田附、新海、南三ツ谷、甲崎、肥田 (西肥田)
19日(金)	鳥居本地区、日夏、亀山地区、柳川、上西川、下西川、上石寺、下石寺、稲部 (稲部) 稲里、肥田 (西肥田) 金沢
22日(月)	鳥居本地区、岡、西沼波 (東部を除く) 東沼波、大堀、大橋、元岡、沼波、日夏、亀山地区、稲部 (稲部南) 金沢
23日(火)	鳥居本地区、東沼波、大堀、錦 (第2・3部) 河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、河瀬地区、彦富、稲部 (稲部南)
24日(水)	鳥居本地区、河瀬地区、金田、上岡部、下岡部、彦富
25日(木)	鳥居本地区、古沢、松原 (四ツ川を除く) 高宮地区、河瀬地区、彦富
26日(金)	高宮地区、河瀬地区、亀山地区、彦富 (笹田団地)
29日(月)	高宮地区、河瀬地区、亀山地区
30日(火)	高宮地区、河瀬地区
31日(水)	高宮地区、河瀬地区



※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相 談 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
行 政 相 談	5月8日(月) 13：00～15：00	市民相談室 (市役所1階)	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 ☎まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398
巡 回 行 政 相 談	5月15日(月) 13：00～15：00	亀 山 出 張 所	
よ る ず 相 談	5月10日(水)・12日(金) 17日(水)・19日(金) 13：00～16：00	福 祉 保 健 セ ン タ ー 別 館 2 階 相 談 室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとよろず相談 彦根市社会福祉協議会 ☎22-2821 FAX22-2841
人 権 相 談	5月17日(水) 13：00～15：00	市民相談室 (市役所1階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談 ☎人権政策課 ☎30-6115、FAX22-1398
障 害 者 相 談	5月17日(水) 13：30～15：30	障 害 者 福 祉 セ ン タ ー	県身体障害者・知的障害者相談員による、障害のある人の自立や社会参加などに関する相談 ☎障害福祉課 ☎27-9981 FAX26-1767
彦根市立病院 医 療 相 談	5月18日(木) 9：00～12：00 (6月からは毎月第1・3木曜日)	彦 根 市 立 病 院 2 階 医 療 相 談 室	市民の医療にかかわる相談を広く受けるため、受診または療養に関する事などを担当のケースワーカーと看護師が相談に応じます 市立病院医療相談室 ☎22-6050 (事前予約が必要です)
登 記 相 談 表 示 登 記 相 談	5月19日(金) 13：00～16：00	市民相談室 (市役所1階)	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談 ☎まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398
司 法 書 士 無 料 法 律 相 談	5月20日(土) 9：30～12：30	彦 根 勤 労 福 祉 会 館 2 階 研 修 室	サラ金、クレジット、小額裁判関係などの法律相談 前日までに電話で予約してください 司法書士総合相談センター彦根 ☎077-527-5576
男女共同参画ウィズ相談室 こころの悩み相談	5月22日(月) 13：00～16：00	男女共同参画センター ウィズ (福祉保健センター前)	臨床心理士が、こころのさまざまな相談に応じます 予約制 (申込は水・木・金曜日13：00～16：00に、ウィズ相談専用ダイヤル ☎21-5757へ)
仕事・家庭・人間関係… 男女共同参画ウィズ相談室 (総合相談)	毎週水・木・金曜日 (祝日は除く) 13：00～16：00	男女共同参画センター ウィズ (福祉保健センター前)	女性、男性を問わず、仕事や家庭、人間関係などに関するさまざまな悩みの相談に応じます。 相談専用ダイヤル ☎21-5757
滋 賀 弁 護 士 会 法 律 相 談	5月26日(金) 13：00～16：00	市民相談室 (市役所1階)	電話による予約制 (受付は、5月17日(水)午前8：30から先着6人) 相談料：1 回5,250円 (相談日当日にお支払いください) ☎まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398 (市内在住者に限ります)
職 業 相 談 ・ 紹 介	毎週月～金曜日 (祝日は除く) 8：30～17：00	ハ ロー ワ ー ク 彦 根 駅 前 (旭町 田中ビル2階)	パート・フルタイム・年齢を問わず、どなたでも職業の相談・紹介をしています ハローワーク彦根駅前 ☎26-8810
子どもと親の悩みの 相 談 電 話	毎週月・火曜日 14：00～17：00	☎23-7867	悩みを抱える子どもの相談、わが子や孫の子育てで悩んでいる保護者の相談に応じます (電話相談)

彦根市ヒューマンアクターは、人権教育推進員や学区人権教育推進協議会、自治会などと密接な連携をとりながら、地域における人権教育お

ヒューマンアクターって何でしょう？

「地区別懇談会」の名称で昭和40年代に始まったこうした学習会は、自治会が主催者となつて継続的に開催され、市民の人権意識の高まりをもたらしてきました。名称や内容、参加の呼びかけに工夫をこらして、参加してよかったと思える学習会を市内全域で開催できるよう、積極的な取り組みをお願いします。学習会の実施にあたっては、実施の1か月前までに開催申請書を☎人権政策課(市役所3階)へ提出してください。

人権学習会(地区別懇談会)を市内全域で開催しましょう

彦根市では、日常生活の中に潜む人権問題をテーマとした学習会の開催を呼びかけています。地域の身近な話題について話し合うことで、住みよいまちづくりにつながるコミュニケーション活動の場となることが期待されます。

人権が尊重され、明るく住みよいまちづくりのために

☎人権政策課 ☎30-6115番、FAX22-1398番

担当学区	氏 名	電 話 番 号
城 東 ・ 佐 和 山 小 学 校 区	寺 村 里 美 (てらむら さとみ)	24-2072
城 西 ・ 城 北 ・ 鳥 居 本 小 学 校 区	北 川 豊 (きたがわ ゆたか)	23-1835
金 城 ・ 平 田 ・ 城 南 小 学 校 区	横 田 美 智 子 (よこた みちこ)	22-3008
旭 森 ・ 高 宮 小 学 校 区	寺 崎 政 子 (てらさき まさこ)	23-1981
城 陽 ・ 若 葉 小 学 校 区	近 藤 純 夫 (こんどう すみお)	28-1023
河 瀬 ・ 亀 山 小 学 校 区	若 松 安 子 (わかまつ やすこ)	25-0702
稲枝東・稲枝北・稲枝西小学校区	鵜 野 榮 美 子 (うの えみこ)	43-3827

よび啓発活動を支援するための彦根市独自の制度で、左の表の7人が活動しています。自治会や学区人権教育推進協議会が開く人権問題学習会の企画や実施にあたって、テーマや内容、講師選びなどについて相談や支援を行います。人権教育の推進に関する相談、質問などがありましたら、どうぞ気軽にヒューマンアクターにご連絡ください。



健康管理だより

健康管理課

(平田町・福祉保健センター1階)

☎24-0816

FAX24-5870



ひこね元気計画21
マスコットキャラクター

“コンキーくん”

予 防 接 種

ーBCG接種ー

対 象

●接種当日満3か月以上満6か月未満児

日程・対象

実 施 日	対 象
6月14日(木)	・平成18年3月1日～3月14日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児
6月28日(木)	・平成18年3月15日～3月28日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児

受付時間 13:10～14:10

場 所 福祉保健センター

※結核予防法の改正により、平成17年4月より定期BCG予防接種は満6か月未満児が対象です。当日満3か月未満または満6か月以上になる月齢のお子さんは受けられません。満6か月以上で定期BCG予防接種が受けられなかった人は、任意接種となり有料になりますのでご注意ください。

すくすく ベイビー



垣見理愛ちゃん
(野良田町)



東拓海ちゃん
(堀町)



高橋温生ちゃん
(松原町)

ハローベビー教室

●第1 コース (助産師を囲んで)

日 時 6月 5日(月) 13:30～15:30

(受付は13:15～13:30)

場 所 福祉保健センター1 階診察室

対 象 市内に住民登録のある妊娠16週以降の妊婦

持 ち 物 母子健康手帳

●第2 コース (歯科健診と歯みがき教室)

日 時 6月22日(木) 13:30～15:30

(受付は13:15～13:30)

場 所 福祉保健センター1 階診察室

対 象 市内に住民登録のある妊娠16週以降の妊婦

持 ち 物 歯ブラシ、コップ、母子健康手帳

献 血

ー成分献血ー

成分献血は、血しょうや血小板といった特定の成分だけを採取し、体内で回復に時間のかかる赤血球は再び体内に戻す方法です。そのため体への負担が軽く、多くの血しょうや血小板を献血していただける特徴があります。

日 時 6月9日(金)
10:00、11:00、13:00、
14:00、15:00
(各4人ずつ、計20人)

場 所 福祉保健センター

※予約制です。5月30日(火)までに健康
管理課へ申し込んでください。

※40歳以上の人は、成分献血の経験があり、過去1年以内に心電図検査を受けていることが必要です。

らくらく禁煙相談

禁煙に対する不安や疑問を取り除き、効果的な禁煙方法をアドバイスします。

日 時 5月10日(水) 9:00～11:40

場 所 福祉保健センター

定 員 6人(予約制。先着順に受け付け、
定員になりしだい締め切ります。)

内 容

●呼気中の一酸化炭素濃度測定による肺の中の汚れ度をチェック

●検尿による尿中ニコチン濃度測定でニコチン依存度をチェック

●禁煙の疑問やノウハウ等についての個別相談(1人30分程度)

広報ひこね

広告募集中

彦根市では「広報ひこね」に掲載する広告を募集しています。

規格 縦98.25mm×横57mm

毎月1日号に最大6枠掲載

広告料 1枠30,000円(1号

に最大2枠まで申し込みます)

申込方法 発行日の1か月前まで

に原稿を添えて、市情報政策課

にお申し込みください。審査の

うえ掲載決定後、版下(印刷に

使う完全な原稿)を提出してく

ださい。

問い合わせ先 同課☎30-6103、

FAX22-1398



個別予防接種のお知らせ

健康管理課

(平田町・福祉保健センター1階)

☎24-0816

FAX24-5870



健康管理課の
マスコットキャラクター

“けんかんくん”

彦根市では、下記の個別予防接種を医療機関に委託して実施しています。

赤ちゃんが生後2か月 3か月の間に、予防接種の「説明書・予診票つづり」を郵送しています。予防接種制度についてじゅうぶんにご理解いただき、安全に接種が受けられるよう、注意事項などをよく読んで、子どもさんの体調のよいときに受けるようにしてください。長引く病

気があるなど、予防接種が受けにくい状況にあるお子さんについては、一度健康管理課へご相談ください。

対 象 彦根市に住民登録、外国人登録のある児

実施方法 予約制です。下記の指定医療機関に、あらかじめ予約してからお出

かけください。

接種費用 無料

個別予防接種の種類など

予 防 接 種 名	対 象 者	方 法 (いずれも年間を通して実施)
三 種 混 合 (ジフテリア・百日せき・破傷風)	生後3か月以上7歳6か月未満児	1 期 初回 3～8週間の間隔で3回接種 1 期 追加 1 期初回の3回目接種日から1年後に1回接種
麻 し ん ・ 風 し ん 混 合	1 期 1 歳以上2歳未満児 2 期 就学前1年間(5歳以上7歳未満で小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある人) ※保育園・幼稚園の年長に相当する期間(4月1日から翌年3月31日の間) ※平成18年3月31日までの方法で接種した人は、2期の対象に含まれない。	1・2期とも麻しん風しん混合ワクチンで、各1回接種

※日本脳炎(1期)は、昨年5月30日から実施を見合わせています。ただし、日本脳炎に感染するおそれが高いなどから、保護者の人が特に接種を希望される場合には、同意のうえ、接種することは可能です。健康管理課にご相談ください。

※日本脳炎(1期)対象者は、3歳以上7歳6か月未満児です。(海外渡航等で特に早く接種を希望される場合は、6か月以上から対象となります。)



平成18年4月1日から、麻しん、風しん予防接種の方法や接種年齢が変更されました。それにともない、満1歳以上2歳未満のお子さんで、麻しん、風しんのどちらかにかかってしまったり、麻しん、風しん単抗原

が受けられていない場合で、保護者の人が単抗原ワクチンによる予防接種(任意接種)を希望する場合、6,600円を上限に、接種費用の助成制度がご利用できます。申し込み方法等、詳細は健康管理課にお問い合わせください。

個別予防接種指定医療機関一覧

(平成18年5月1日現在、○印が実施する予防接種)

医 療 機 関 名	所 在 地 電 話 番 号	実施する予防接種		医 療 機 関 名	所 在 地 電 話 番 号	実施する予防接種	
		三種混合	麻しん風しん混合			三種混合	麻しん風しん混合
岡 田 医 院	橋向町44 ☎22-1505	○	○	成 美 医 院	賀田山町240-2 ☎28-1323	○	○
奥 野 小 児 科 医 院	本町二丁目2-11 ☎22-0634	○	○	西 川 医 院	鳥居本町1732 ☎22-3887	—	○
きたむら内科医院	長曾根南町448-25 ☎22-9617	—	○	橋 本 医 院	上西川町384 ☎43-2207	○	○
橘 地 医 院	栄町二丁目6-47 ☎23-2057	○	○	ひまわり診療所	平田町230-10 ☎27-2473	○	○
小 林 医 院	京町二丁目7-38 ☎22-0247	○	○	小児科ふじせき医院	高宮町2037 ☎23-2233	○	○
小 森 医 院	旭町2-18 ☎22-2714	○	○	松 木 診 療 所	平田町376-3 ☎22-5185	○	○
神野レディスクリニック	中央町3-73 ☎22-6216	○	○	松 本 医 院	日夏町3662 ☎28-0633	—	○
曾 我 医 院	清崎町878 ☎28-2925	—	○	宮 下 内 科	芹橋二丁目9-56 ☎22-0383	○	○
高 崎 医 院	西葛籠町164 ☎28-0210	○	○	安 澤 内 科 診 療 所	高宮町2290 ☎22-0954	○	○
高 村 外 科	中央町3-10 ☎22-0650	○	○	山 崎 外 科	河原三丁目1-20 ☎22-1888	○	○
高山内科・循環器科	日夏町2680-35 ☎28-7007	○	○	山 下 医 院	後三条町649 ☎24-5290	—	○
田 口 診 療 所	彦富町905-3 ☎43-6600	○	○	横 野 医 院	大藪町2035-4 ☎24-1515	—	○
辰 巳 医 院	西沼波町269-18 ☎22-1180	○	○	彦 根 中 央 病 院	西今町421 ☎23-1211	○	○
田 中 ク リ ニ ッ ク	開出今町1516-18 ☎27-1611	○	○	友 仁 山 崎 病 院	竹ヶ鼻町80 ☎23-1800	○	○
堤 医 院	原町850-214 ☎24-0533	○	○	彦 根 市 立 病 院	八坂町1882 ☎22-6050	○	○
徳 田 医 院	出路町218-1 ☎43-7001	○	○				

広告掲載についての問い合わせ先 市情報政策課☎30-6103、FAX22-1398

(広告掲載料 広報ひこね=1枠30,000円 彦根市ホームページ=1枠1か月20,000円)

広報ひこね 平成18年5月1日

この「広報ひこね」は41,500部作成し、1部当たりの単価は12円（1円未満切り捨て）です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

表紙写真企画

—彦根城再発見—

400年目の出会い

第4回 佐和口^{たもんやぐら}多聞櫓

「いろは松」に沿った登城道の正面に佐和口があり、その枳形を囲むように築かれているのが佐和口多聞櫓です。佐和口は南の京橋口、西の船町口、北の長橋口とともに中濠に開く4つの門の1つ。表門に通じる入口として、大手の京橋口とともに彦根城の重要な城門の1つでした。

重要文化財となっている佐和口多聞櫓は、佐和口に向かって左翼に伸びており、その端に二階二重の櫓が建ち、多聞櫓に接続しています。多聞櫓は長屋のような形が特徴的な櫓の一種で、「多聞」の名は戦国武將松永久秀まつながひさひでの多聞城（奈良市）で初めて築かれたことに由来すると伝えています。佐和口の多聞櫓は、佐和口の枳形を囲むように二度曲折する長屋となっています。この櫓の内部は7つに区画され、中堀なかつぼりに向って三角形「△」と四角形「□」の狭間が交互に配置されています。

現存する多聞櫓の右端は切妻屋根で不自然に途切れ、石垣のみの空地が広がります。かつてこの地には二階二重の櫓門が枳形を見下ろすように架かっていましたが、明治初年に解体されてしまいました。空地はその名残りです。ちなみに枳形より右翼に伸びる長大な多聞櫓も同時に解体され、現在の櫓は昭和35年に開国百年を記念して復元されたコンクリート造りの建物です。

佐和口多聞櫓の建立について詳しいことはわかっていませんが、彦根城がおおよそその完成をみた元和8年（1622）までには建てられていたと考えられています。その後、明和4年（1767）に城内で発生した火災で類焼し、現在の建物は明和6年から8年にかけて再建されたものです。



親子で楽しもう

「すくすく教室」
「のびのび教室」

受講者募集

乳幼児と保護者が気軽に集まり、子育てを学習しながら交流できる場を作ります。会場によって開催者や開催日、内容が異なります。申し込みの時に確認してください。

対象　　すくすく教室…0～1歳児とその保護者、のびのび教室…2～3歳児とその保護者

募集定員　下の表のとおり（申し込み多数の場合は、館ごとに抽選します）

開講期間 6月～平成19年3月
(全10回) 午前10時～同11時
30分

講座内容 運動遊び／音楽遊
び／制作遊び／食生活を考
える／絵本に親しむ／親子
体操／子どもの健康／自然と
遊ぶ／フリーマーケット など

参加費 2,000円(お子さ
んが2人の場合は2,200
円)

申込期間 5月1日(月)～同19日

(倫) (最終日の消印有効)

申込方法 必ず往復はがきを使用してください。往信の裏に郵便番号、住所、保護者氏名、子どもの氏名と年齢、性別、希望する公民館と教室名を、返信の表にも住所、氏名をそれぞれ書いて㊦教育委員会生涯学習課まで。

申し込みは1組1地区公民館に限ります。

申込・問い合わせ先 ㊦教育委員会生涯学習課「すくすく教室・のびのび教室」係(〒522-0001 尾末町1-38) ☎247971番、FAX 239190番

人口と世帯数

平成18年4月1日現在

人 □ 110,210人 (-139)

男 54,143人 (- 97)

女 56,067人 (- 42)

世帯数 40,783世帯(+ 47)

()内は前月との比較

公 民 館 名	開催者	すくすく 教室定員	のびのび 教室定員
稲枝地区公民館(本庄町60)	稲枝子育て支援グループ	25組	25組
河瀬地区公民館(森堂町131)	河瀬子育て支援グループ	25組	25組
鳥居本地区公民館(鳥居本町1491-6)	鳥居本子育て支援グループ	25組	25組
旭森地区公民館(正法寺町642-1)	旭森子育て支援グループ	25組	30組
東地区公民館(大東町1-26)	東地区子育て支援グループ	25組	25組
西地区公民館(本町一丁目9-1)	市教育委員会	25組	25組
中地区公民館(大藪町2610)	中地区子育て支援グループ	25組	25組
南地区公民館(甘呂町1321-1)	NPOぽぼハウス	25組	25組
子どもセンター(日夏町4769)	NPOぽぼハウス	25組	25組